学校だより



第 11 号 令和2年11月19日 紀の川市立田中小学校 校長 宮本 美保

校門の銀杏の葉がハラハラと落ちる毎日。秋真っさかり…と言いたいところですが、ここしばらく、日中は夏を思い出されるくらいの気温が続き、朝夕の気温差が激しい日が続きました。体調管理が難しいですね。

11月になって、ようやく学校にも授業参観やゲストティーチャーによる授業など、外部の方々に学校へお越しいただける行事が増えてきました。ですが、感染症もまた第3波がきているようです。手洗いや消毒、マスク着用での学校生活、改めて徹底していかなくてはと思っています。(臨休中に職員で作ったマスクが底をつきました。忘れたときのためにマスクの予備をランドセルに2~3枚入れてあげてください。)

授業参観 ありがとうございました

11月9日から5日間、一斉にご覧いただくことはできませんでしたが、今年度初めて子ども達の授業の様子を見ていただけました。

おうちの人が来てくれることがとても嬉しくて、休憩時間からそわ そわドキドキしている子や「昨日来てくれたけど、今日来ないのが悲 しい」という子もいました。おうちの人が見に来てくれる事が子ども にとって大きなやる気に繋がるんでしょうね。



楽しかった修学旅行

11月15、16日、6年生が紀南方面へ修学旅行に行ってきました。両日とも汗ばむほどの絶好の行楽日和、元気に2日間の旅行を楽しみました。今年度は県内旅行となりましたが、ふるさと和歌山の良さを再発見できる機会になったと思います。それに何より、仲間とともに行動し、語らい、夜をともに過ごすことが一番の思い出になったことでしょう。

【1日目】



本州最南端 潮岬 地平線の広がりを見 ました。昼食もここ で食べました。



熊野速玉大社 那智大社と青岸渡寺に も行きました。お守り を買った子も。



世界遺産 熊野古道 ずっと続く石畳。歴史 を感じ、歩くつらさも 感じ…。



那智の滝 さすが高さ・水 量日本ー!迫力 がありました。

【2日目】



ホテル移動 従業員さんに見送られ、船に乗ってホテ ル浦島を後に。



崖の上から見下ろす 景色は絶景!でも早 く次に行きたい!



アドベンチャーワールド お弁当を食べながらイル カショーを見た後は、グ ループで園内を回って楽 しみました。

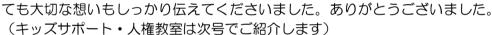


ゲストティーチャーさん、ありがとう!

11月10日~12日の3日間、4年生で手話教室を開催しました。 例年は、体育館に4年全員が集まって1回だけの実施でしたが、手話により親しんでもらいたいとの市の福祉部のご配慮で、3クラスごと



に2時間ずつお越しくださいました。クイズを盛り込みながら、とても楽しく手話の基本を教わりました。 手話だけではなく、「思いやり」「人間愛」といったと



反抗期 共感の気持ちをもって…

反抗期の子どもに接する際のポイント

- ・話を遮らず、うなずきながら聞く。否 定や理詰めのアドバイスではなく、傾 聴と共感を大切に
- 怒りにまかせて発言しない
- ・親の思い通りにならなくても、受け入れ、見守り、子どもにとって家庭を居心地の良い場所に

(2020.11.5 読売新聞コラム「子ども」より)

子どもさんが小学校高学年になると、「コミュニケーションが上手くいかない」「反抗的だ」などと感じる、いわゆる「反抗期」に入ってきます。とりわけ、この年頃の女子はホルモンバランスの影響もあって、イライラするなど気持ちが不安定になってしまう場合もあります。でも、それは「心が健全に

親が反抗期に入った子どもに接する時、ストレスを感じるのは当然のこと。でも、「ロばっかり」「偉そうなこと言うな」などと、子どもの人格を否定するような言葉は厳禁です。互いにイライラしないためにも、この時期は細かな指図は避け、やり過ごすことも大切だそうです。家庭では、「おかえり」「がんばってるね」など、子どもにとって嬉しい言葉、安心できる声かけを増やすことを心がけてくださいね。(2020.11.5 読売新聞コラム「子ども」より)

